

平成 27 年度 社会福祉法人 月形町社会福祉協議会事業報告

概 況

地域福祉の推進を主体的に行っている当社協は、地域福祉実践計画の基本目標である「まんまるはひとで共に支えあう安心・安全福祉のまちづくり」に向けて、多方面にわたる福祉の課題解決を各関係機関、各種団体や地域住民と連携・協働を図ってまいりました。

平成 27 年度は、生活困窮者自立支援法や介護保険制度等の改正により、新たな施策を各機関と連携しながら進めてまいりました。また、引き続き地域住民のつながりと地域支えあいの仕組みづくりについて、「地域見守り推進事業」や「ふれあいサロン」を中心とした小地域福祉活動の実施を図り、住民主体による地域福祉実践活動や柔軟な福祉サービスの提供等が展開されました。福祉総合相談や生活福祉資金貸付、日常生活自立支援事業についても関係機関との連携により事業展開を進めてまいりました。

1 重点事業の実施状況

(1) 多様な地域福祉活動の推進については、見守り、サロン、ボランティア等の事業の展開によって地域に潜在している生活課題の発見やニーズについて、福祉活動専門員を中心に訪問活動を行いながら行政、関係団体、住民と連携・協力を得ながら充実に努めてまいりました。

(2)生活支援活動と相談・支援体制の強化については、身近な地域で福祉の悩みごと等を相談できる総合相談や権利擁護事業について、住民周知や研修会等の開催を積極的に行いました。そのことにより、支援制度では対応しきれない方々や低所得者支援を必要とする方々の発見や支援について、問題解決に向けて、貸付制度の活用や就労支援等関係団体との連携を行いました。

福祉サービスについては、訪問介護事業・障がい者地域活動支援センター事業に取り組み要介護者及び要支援者等に対して支援サービスの充実に努めてまいりましたが、利用者減により、事業運営は苦しいものとなっています。

今年度より開始しました「生活支援サービス」の実施については、次年度からの介護保険制度の改正動向により、利用者の利用にはつながりませんでした。介護予防改正に

については、総合事業協議会の設立準備に向け、アンケート調査等を実施し次年度に向けて準備を図ってまいりました。

(3)住民参加・協働による地域福祉の推進については、ボランティア活動の推進を中心に福祉教育、まちづくり事業を展開してまいりました。各町内会ではふれあいサロン活動が増え、住民主体による参加、運営があります。また、関係機関とのネットワークづくりについても積極的に情報交換や事業実施を進めてまいりました。

(4)経営基盤確立のための組織運営の強化については、月形町交流センター指定管理者として管理、運営に努め、住民へのサービス向上を図ってまいりました。また、限られた財源の中で効率的で効果的な事業運営を図るため、専門職員の配置、事務事業の見直し等経費の節減・合理化に努め、運営充実を図ってまいりました。

2 事業実施状況

(1) 地域福祉推進事業

社会福祉協議会が行う地域福祉活動の取組みや推進事業の情報を広く町民皆様に紹介し地域福祉推進役としての社協役割、相談機能を確認し、各関係機関等と協力に努めました。

★ 心配ごと相談所の開設 土・日・祝祭日を除く開設

民生委員との連携のもと住民相談に努めました。

相談件数 14 件(実人数 3 名)

内容 家族に関する心配ごと

★ 総合相談

専門職による総合相談を、行政、民生委員、関係機関等と対応しました。

相談件数 5 件(実人数 5 名)

内容 生活福祉資金貸付相談、介護保険等申請、生活保護申請等

★ 社協だよりの発行

毎月発行し、全戸に配布しました。合わせて道社協のホームページにも掲載しました。

★ 生活福祉資金の貸付 貸付件数 9 件(前年度-2 件)

貸付者 6 名(前年比 0 人)／貸付額計 430,000 円

★ 北海道共同募金会月形共同募金委員会への協力

各行政区、町内会、学校、ボランティア団体の協力により募金活動に努めました。
地域のイベントへも積極的に出向き募金活動を実施しました。

(2) 福祉振興事業

在宅生活に向けた様々な生活支援や相談について、積極的に情報提供・支援を行い
引き続き福祉向上を目指してまいりました。

★ 在宅寝たきり老人等日常生活用品助成事業（おむつ代助成）

助成実人数 30 名(前年比-6 人) 148 件(前年比-11 件)

新規 7 名(前年比-3)

★ 高齢者、障害者等危険個所の除雪「福祉除雪」サービス事業

認定世帯 38 世帯(前年比-5)

実施世帯 9 世帯(前年比 0) 実施件数 45 件(前年比+22)

新規 15 名(前年比+5)

★ 寝たきり老人等入浴事業利用促進

利用件数、相談等 なし

★ 団体助成等への協力

月形町遺族会、月形町老人クラブ連合会、月形町身体障害者福祉協会の事務を担当し事業の推進に努めました。また、月形町遺族会、月形町老人クラブ連合会
空知双葉里親会へ事業補助金助成を行いました。

★ ふれあいいきいきサロン事業

企画、実施等について、ボランティア、民生委員の協力のもと行いました。

(1)ふれあいどようび

在宅障がい者の方々に呼びかけし定期的実施。ウォーキング、昼食会等を行
いました。 20 回実施 延べ参加人数 219 名

(2)市北 6 サロン

市北 6 町内会の高齢者を中心に体操、レクリエーション、講話、昼食会等を実

施しました。 12回実施 延べ参加人数 118名

(3)北農場1サロン

北農場1町内会の高齢者を中心に体操、レクリエーション、講話、昼食会等を実施しました。 12回実施 延べ参加人数 280名

(4)中和ふれあいサロン

万年青会老人クラブ、新田・月ヶ岡婦人部の方々が中心となり、お茶会、レクリエーションを実施しました。 2月26日実施 23名参加

(5)赤川1ふれあいサロン

赤川1町内会の高齢者を中心にレクリエーション、講話、昼食会や茶話会等実施しました。 11回実施 延べ参加人数 245名

(5)赤川3ふれあいサロン

赤川3町内会の高齢者を中心にレクリエーション、講話、昼食会や茶話会等実施しました。 9回実施 延べ参加人数 137名

(6)市南サロン

市南町内会の高齢者を中心に、6月より始めました。茶話会、講話等を実施しました。 6回実施 延べ参加人数 81名

(6)まんまるひろば

子育てサロンまんまるひろばでの交流事業の参加や、事業協力、新たにカフェを実施しました。 7回実施 延べ参加人数 188名

(7)男の料理教室

高齢者、若者男性に向けた調理と、栄養面を中心とした料理教室の実施をしました。 5回実施 延べ参加人数 34名

★ ひとり暮らし等高齢者の配食サービス事業 (週3回実施)

対象者 24名(前年比-6名) 配食日数 155日

延べ配食数 2,584食(前年比+64) 新規申請 10名(前年比0)

配食便り 月1回発行

ふれあい昼食会 3回実施 行事弁当 5回実施

★ 福祉有償運送事業

要介護、支援者の町内へ通院、買い物等による福祉車両での輸送や障害者への町外への通院、移動支援を行いました。

登録実者数 95 人、延べ運行回数 601 回(前年比+6)

★ 日常生活自立支援事業

道社協からの受託を受け、相談対応や申請、関係機関との調整等を行いました。

新規利用者 2 名 利用件数延べ 20 回

相談件数延べ 5 件

(3) 在宅福祉サービス事業

介護保険、障害者総合支援法のもと要支援者への身体介護、家事支援、通院介護等利用者のニーズに配慮した人員体制をつくり、介護や支援強化に努めてまいりました。今年度は利用者数減少や変動が大きくありましたが、より良いサービス向上を目指し研修会への参加や、関係機関との連携を図ってまいりました。

★ 訪問介護事業

(1)高齢者

ケース人員 13 名(前年比-3 名) 新規 6 名 延べ件数 1,246 回(前年比-88 回)

(2)障がい者

ケース人員 13 名(前年比-12 名) 延べ件数 1,532 回(前年比-309 回)

★ 障がい者地域活動支援センター

地域で生活をする障がい者に様々な活動体験を通し、生きがいや生活の質向上につなげるサービスを提供しました。加齢による心身面での機能低下や、自閉症等の支援により介助を必要とする利用者が増加傾向にある中で、職員 3 名を配置し専門知識の向上と活動内容の工夫を行いました。近隣の新篠津村、浦臼町も事業実施範囲のため、他町からの相談や利用について連携した支援体制を取りました。また、活動や昼食提供には定期的なボランティアの参加があり、地域社会との交流を深めてまいりました。

・契約人数 9 名

- ・延べ利用人数 1,272 人 (前年比+54 人)
- ・入浴延人数 734 人(任意選択事業) (前年比+129 人)
- ・送迎延人数 1,270 人(任意選択事業) (前年比 91 人)

(4) 地域活動推進事業

ボランティアネットワーク作りの強化、資質向上を目指し、様々なボランティア活動への協力や紹介を行いました。また、地域福祉の住民ニーズについては、福祉ネットワーク協議会や研修等の開催を実施しました。

★ ボランティアセンター運営事業

住民によるボランティア活動の推進を行い、個人ボランティア登録、団体、関係機関へのセンター活動の周知やコーディネートを行いました。

センター運営会議 1 回

広報発行 3 月 全戸配布

研修会参加 3 回 12 名参加

研修会開催 ボランティアスクール(8・1 月実施) 91 名参加

ボランティアミーティング 23 名参加

その他 ボランティアセンター祭り 100 名参加

年越し弁当贈呈事業(歳末たすけあい助成)

ボランティア依頼等の紹介 5 件

★ ボランティア団体への育成及び活動促進

活動団体への活動助成

2 団体へ補助金助成、6 団体へ老人世帯除雪援助事業の交付等を行いました。

学童・生徒ボランティア活動育成事業への協力

月形小・中学校生総合学習実施、月形高校職業体験協力、研修会等の情報提供を行いました。

★ 民生・児童委員・行政区長、町内会との連携強化

民生児童委員協議会の参加

各行政区・団体への地域状況把握

★ 地域福祉ネットワーク推進協議会事業

推進会議 4回 事業計画策定、情報交換

研修等 新任研修会 2回実施 (32名参加)

推進委員視察研修 栗山町社会福祉協議会視察(14名参加)

世代間交流事業 3回実施 (194名参加)

福祉職員、関係団体、日常生活総合支援事業ニーズ調査実施

★地域見守り推進事業

見守り実施状況

対象者 77名 見守り回数 訪問 1,290回、電話 314回

情報 170件

サポーター 12名(52名担当)

研修状況

サポーター研修会 6回

研修会参加 4回

研修開催 「月形町福祉でまちづくり推進フォーラム」 70名出席

(5) 社会福祉協議会の充実と財政基盤の強化

正副会長会議、理事会、評議員会を開催し組織、並びに事務局体制の充実に努めました。

職員については、毎月の所内の研修実施、所外研修、新任研修等に積極的に参加

し、知識向上に努めました。今年度は、実践計画の中間評価を行い、それぞれの事業実

施状況や今後の取組みについて役職員で協議を行いました。また、道のキャリアパス事

業を受託し、福祉職員の育成や、研修への取組みにを図ってまいりました。

★ 評議員会、理事会、事務局体制の強化

会議開催状況

理事会 5回

評議員会 2回

定期監査 4回

決算監査 1回

正副会長会議 1回

★ 役職員の研修及び調査活動

5月 地域の支え合い活動を考えるセミナー 役員4名参加

7月 安心・安全・福祉のまちづくりセミナー 役員4名参加

10月 地域に理解され支持される社協づくり研修会 役員3名参加

11月 北海道社会福祉協議会主催 法人役員専門研修 役員4名参加

11月 空知管内社協介護保険学習会 役員3名参加

★ 関係機関、福祉団体との連携促進強化

行政区、町内福祉施設との連携を図り、会議への参加をしました。

★ 地域福祉実践計画実施に伴う住民懇談会の開催

計画の実施を行うとともに、新たなニーズや今後の社協の役割について、行政区長、関係団体への聞き取りを行いました。

★ 交流センター指定管理

年間利用者数 11,316名(前年比+917名) 年間利用回数 835回(前年比-18回)

葬儀、法事等 34件(前年比+12回)

職員の状況

平成27年12月31日付退職

福祉活動支援専門員 前田光也

平成28年3月31日付退職

地域活動支援センター支援員 黒田悠士